



令和6年11月22日
市立伊丹病院・近畿中央病院
統合委員会【資料②】

《議題2》

運用検討WG・情報システムWGの 検討状況について

1. 情報WGの検討状況

情報WGの主な検討事項

情報システム整備計画の策定

- ・情報システム整備の基本方針(患者サービス向上、全体最適、データ利活用、DX、AI、安全性、将来拡張性)
- ・診療データの統合、診療記録の保管方法
- ・構築方針(ネットワーク、サーバ、端末、UPS 等)
- ・システム化範囲・システム構成検討
- ・運用検討WGとの連携(タスクシフト、働き方改革)
- ・部門横断的なシステムの機能概要(ミドルウェア、データ利活用プラットフォーム、患者案内 等)
- ・部門システムに求める要件の定義
- ・保守体制
- ・システム運用体制
- ・調達方法検討

仕様書の検討

- ・非機能要件
(ベンダーに求める役務要件、研修、リハーサル要件等)
- ・診療データ統合に関する要件
- ・データ移行に関する要件
- ・部門横断的なシステムの仕様
- ・仕様書検討における全体的な課題

システム構築

- ・進捗状況の確認
- ・リハーサル計画
- ・全体的な課題
- ・システム稼働計画
- ・システム研修計画

1. 検討会議

- ・情報システムWG 計12回開催
(リーダー・サブリーダー個別協議、システム担当者協議も併せて開催)
- ・システムデモ 全体最適化を図るためのシステム8社のデモ実施
- ・研修会 システムの先進導入病院から講師を招き実施

2. 検討概要

- ・全体システム構成・システムの利活用シーンに関する協議 (計12回実施)
- ・システム整備範囲のヒアリング
- ・統合新病院開院時のシステム整備範囲の抽出と優先順位の考え方の整理
- ・システムデモ・研修会の実施
- ・業務分析と新システムの要件(機能)定義 (2024年10月より開始)

3. 検討結果の概要報告

- ・目指すべき、全体最適化の達成に必要なデータ利活用プラットフォームを軸にしたシステムを整理すると共に、全体最適化を図るシステム群(キーソリューション)について、技術、スケジュール、コストの観点から開院時に実現可能な整備範囲をWG内で検討。
- ・統合新病院の情報システム構築においては、将来を見据えた新たな取り組みではあるが、基本的にゼロベースでシステム開発を行うのではなく、既に稼働実績があるアプリケーションを組み合わせることで、製品対応範囲、システム連携、構築スケジュールのそれぞれの観点で問題ないことを確認。
- ・ワーキングにて抽出した統合新病院開院時のシステム整備範囲に基づき、各部門において新システムの仕様書作成に必要な要件(機能)定義の検討を開始。

1. 情報WGの検討状況

4. 全体最適化を図るためのシステムを中心とした構成（案）

業務効率化・タスクシフト
(二重入力、複数画面展開の削減)

経営効率化
医療安全(トレーサビリティ・電子マニュアル)

全体最適化を
目指したシステム群
キーソリューション
のイメージ



2. 運用検討WGの検討状況

運用検討WGの主な検討事項

外来運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の外来機能の整理
(業務内容)

- ・来院経路別患者フロー整理(初診、再診、紹介、予約の有無)
- ・処置行為別の対応場所の検討
- ・検体採取、投薬・処方・説明・同意対応者、説明場所
- ・次回予約方法、予約変更方法(患者支援・スキャン・予約C)

救急運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の救急機能の整理
(業務内容)

- ・来院経路別患者フロー整理(2次、3次、ウォークイン、感染症等)
- ・緊急入院運用、緊急手術運用
- ・各種検査運用、時間外処方運用 等

病棟運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の病棟機能の整理
(業務内容)

- ・入院経路別患者フロー整理・搬送手順整理
- ・各種病棟業務の運用整理(入退院支援、ベッドコントロール、給食、外泊時対応、退院時手続、会計等)

手術運用

(基本事項)基本方針 対応時間 開院時の手術機能の整理
(業務内容)

- ・手術前後の運用フロー整理(予定、緊急手術)
- ・各種業務の運用整理(術前準備、術前外来・術前診察、退室基準、患者説明、中央材料室業務、清潔管理 等)

1. 検討会議

- ・運用検討WG 計11回開催
(リーダー・サブリーダー個別協議、WG前後の個別詳細協議適宜開催)

2. 検討概要

- ・主要4テーマの患者動線、施設・システムに関する協議 (計11回実施)
- ・主要4テーマの詳細運用検討・部門協議 (2024年10月より開始)

3. 検討結果の概要報告

- ・外来・病棟・手術・救急という部門横断的な運用(テーマ)についてWG内で検討。
- ・業務の全体最適化を目指し、統合新病院で新たに導入する情報システムである「キーソリューション」を活用した運用構築を検討するとともに、部門におけるシステム、施設と関連する課題等の検討を実施。
- ・今後は、上記4テーマを中心に詳細検討を進めるとともに、各コメディカルの運用統一に関する課題事項の検討も開始予定。



